

政務活動実施報告書

令和7年4月30日

村上市議会議長 三田 敏秋 様

議員名 富樫 光七 

私は、下記のとおり政務活動を終了しましたので報告します。

用 務 名	ユニバーサルビレッジ・EM国際会議
実 施 日 時	2024. 11. 30 午前 10時00分 ～ 午後 5時30分 2024. 12. 01 午前 8時00分 ～ 午後 5時30分
用 務 先	沖縄県 万国津梁館サミットホール
参 加 議 員 名	※同行議員がある場合記入すること。
全体参加者数	※同行議員がある場合記入すること。 名
概要及び所見	※記載欄が不足する場合は別葉に記載すること。 別紙のとおり
備 考	



第2回 正木一郎記念 ユニバーサルビレッジ・EM 国際会議 参加報告

【概要】

■ EM 国際会議（11 月 30 日）

EM 技術（有用微生物群）を活用した国内外の地域づくり事例を共有する国際会議に参加。比嘉照夫博士による基調講演をはじめ、各地の実践者による講演が行われた。

主な講演内容（抜粋）：

- ・ 比嘉照夫氏（琉球大学名誉教授）による開会講演
- ・ 西渕崇司氏（EM 研究機構）：沖縄・北中城村におけるユニバーサルビレッジ構想の推進事例
- ・ 山路誠二氏：EM 農法の長年の成果報告
- ・ 小泉貴氏：EM1 を活用した実践的農業の取り組み
- ・ 齋藤則高・麻恵ご夫妻（アグリファーム、北海道）：新規就農からグランプリ受賞までの10年間の軌跡とEMによる農業展開
- ・ 国際報告：
 - インド：EM 技術を活用したイノベーション（Mr. Madan Mohan Mohanka）
 - ハワイ：元気プロジェクトを通じた地域振興（Mr. Hiromichi Nago）
 - マレーシア：ゼロウェイスト実現への挑戦（Dr. Hia Hui Ching）

■ 現場視察（12 月 1 日）

視察コース：C コース

- ・ ビオサイクルセンター：EM 技術を応用した生ごみ処理と資源循環のモデル施設。
- ・ EM・X GOLD 工場：EM を利用した発酵飲料の製造工程を視察。
- ・ 東南植物楽園：EM 技術による環境整備と植物保護の事例紹介。

【所見】

EM 技術は単なる農業資材ではなく、地域の環境改善・観光資源化・教育・福祉にも波及する可能性を持つと確信した。

特に、北海道アグリファームの齋藤則高・麻恵ご夫妻による報告は、若手農業者の奮闘と EM 技術の実用性、持続可能な農業経営の可能性を示すものであり、地域の担い手不足や新規就農支援の観点からも示唆に富んでいた。

今後、村上市においても、EM 技術の導入やモデル的な取組の立ち上げを通じて、持続可能な地域社会の構築に寄与したいと考える。



沖縄県 万国津梁館 サミットホール

2024年

11/30(土)

EM国際会議・懇親会

12/1(日)

現場視察

まさき いちろう

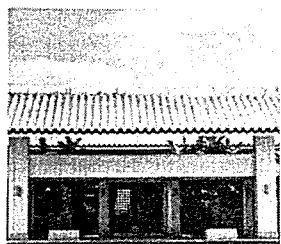
第2回 正木一郎記念 ユニバーサルビレッジ・EM国際会議

国内・海外でEM技術を活用したコミュニティづくりを実践している方を招き、
正木一郎博士の「ユニバーサルビレッジ (UV) 構想*」を継承・発展させるEM国際会議を開催します。

2024年11/30(土) EM国際会議・懇親会

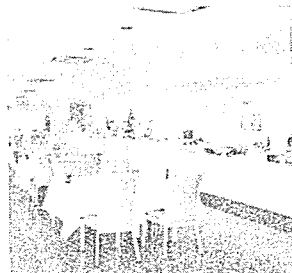
EM国際会議

【時 間】10:00-17:30
【会 場】沖縄県 万国津梁館
サミットホール
【内 容】国内・海外における
EMユニバーサルビレッジ*への
取り組みについての事例発表
【参加費】13,000円



懇 親 会

【時 間】19:00-21:00
【会 場】暮らしの発酵
ライフスタイルリゾート
カタナカガーデン(B1F)
【参加費】7,000円



※参加費にはホテル-会場間のバスと、会場でのお弁当が含まれます。
※宿泊に関しては、会議参加申込フォームから予約が可能です。

2024年12/1(日) 現場視察

※視察のみの参加につきまして

【時 間】8:00-17:30
【集合場所】暮らしの発酵 ライフスタイルリゾート
【参加費】A・Bコースは無料、Cコースは一部有料

【視察コース】

- ① バイオサイクルセンター ② EM-X GOLD工場
- ③ バイオサイクルセンター / EM-X GOLD工場 / 東南植物楽園



バイオサイクルセンター



EM-X GOLD工場



東南植物楽園



*「ユニバーサルビレッジ(UV)」とは、マサチューセッツ工科大学の正木博士が提唱した「地球環境と生物多様性の保全、および人類の持続可能な発展を可能とする未来型社会」を構築する提案です。

- 主 催：株式会社 EM研究機構
- 共 催：株式会社 EM生活、NPO法人 地球環境共生ネットワーク
- お問合せ：株式会社 EM研究機構内
ユニバーサルビレッジ・EM国際会議 事務局
沖縄県中頭郡北中城村字喜舎場1478
TEL:098-935-0202
Email: uv-em@emro.co.jp

【お申し込み期間】

7月17日(水) 00:00
～ 10月31日(木) 23:59

<https://linktr.ee/uvem>



2024年11/30(土) EM国際会議 発表スケジュール

【時間】 10:00-17:30 【会場】 沖縄県 万国津梁館 サミットホール



ひが てるお
比嘉 照夫

琉球大学 名誉教授



にしぶち やすし
西淵 泰

EM研究機構 取締役



やまじ せいじ
山路 誠二

紀州EMひろば



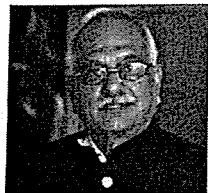
さいとう のりたか・あさえ
齋藤則高・麻恵

アムリタファーム



こいずみ あきら
小泉 章

小泉農園



マダン・モハン・モハンカ
Mr. Madan Mohan Mohanka
Co-Founder
Maple Orgtech (India) Pvt. Ltd



ヒロミチ・ナゴ
Mr. Hiromichi Nago
President
EM Hawaii LLC



ヒア・フィ・チン博士
Dr. Hia Hui Ching
Environmental Consultant
Green Faculty Pte Ltd.

時間	プログラム	発表者
10:00 - 10:10	開会の挨拶	代表取締役社長 比嘉 新
10:10 - 10:30	来賓挨拶	
10:30 - 11:00	北中城村 農を活かした健康・福祉の里づくりに向けた推進事業 EMユニバーサルビレッジプロジェクト	西淵 泰
11:00 - 11:40	EM塩除草の目指す、新たな稲作	山路 誠二 氏
11:40 - 11:55	休憩	
11:55 - 12:35	畑をテラプレタ土壤にし、体もEM化させる小泉農園の試み	小泉 章 氏
12:35 - 13:15	新規就農・開墾から、グランプリ獲得までの道 -EMと共に歩んだ10年間-	齋藤 則高氏、齋藤 麻恵氏
13:15 - 14:15	昼 食	
14:15 - 14:55	環境保全に革命を起こすEM技術によるバイオレメディエーション	インド Mr. Madan Mohan Mohanka (マダン・モハン・モハンカ)
14:55 - 15:35	"元気アラワイ・プロジェクト"素晴らしい5年間の取り組み	ハワイ Mr. Hiromichi Nago (ヒロミチ・ナゴ)
15:35 - 15:50	休憩	
15:50 - 16:30	EMを活用したゼロウェイストの街づくり	マレーシア Dr. Hia Hui Ching (ヒア・フィ・チン博士)
16:30 - 17:30	総括講演	琉球大学名誉教授 比嘉 照夫

●主 催 : 株式会社 EM研究機構
●共 催 : 株式会社 EM生活、NPO法人 地球環境共生ネットワーク
●お問合せ: 株式会社 EM研究機構内
ユニバーサルビレッジ・EM国際会議 事務局
沖縄県中頭郡北中城村字喜舎場1478
TEL: 098-935-0202
Email: uv-em@emro.co.jp

【お申し込み期間】
7月17日(水) 00:00
～ 10月31日(木) 23:59

<https://linktr.ee/uvem>

